

令和5年度（2023年度） 第58回

CBCこども音楽コンクール 実施要項

CBCこども音楽コンクール概要

CBCこども音楽コンクールは、1966年から続いている、音楽が大好きな小学生・中学生が歌や楽器演奏で日頃の練習の成果を発表する全国規模の音楽コンクールです。

お互いの演奏を聴き合いながら音楽の楽しさや素晴らしさを感じ、学んでいく番組として、毎週日曜ひる12時10分からCBCラジオで放送しています。

コンクールへの参加を通して、豊かな心を育み、東海北陸地域のこどもたちの音楽活動を応援していきます。

元気な歌声や表現豊かな演奏を聴かせていただけることを楽しみにしています。

～ たくさんのご参加をお待ちしています♪ ～

コンクールのしくみ

地区予選

- ◆開催日・会場は2ページ目の「開催日程・会場」をご覧ください。
 - ◆参加対象：東海北陸6県（愛知・岐阜・三重・富山・石川・福井）の小学校・児童と中学校・生徒
 - ◆実施部門：「重唱・合唱・重奏・合奏第1・合奏第2・管楽合奏」の計6部門
※各部門の詳細は2ページ目の「部門規定」ご確認ください。
 - ◆【会場で演奏する会場審査】または【動画による音源審査】のどちらかで参加できます。
 - ◆「優秀賞・優良賞・佳良賞」のいずれかの表彰状が贈られ、優秀賞受賞校の中から審査員の推薦により決勝大会進出校を選出します。
- ※中部日本決勝大会が中止になった場合に備え、地区予選の審査の際に、審査員全員の推薦によって文部科学大臣賞選考会進出校を選出します。

中部日本決勝大会 (ブロック大会)

- ◆令和5年11月3日(金・祝) 声楽部門 / 名古屋・CBCホール
- ◆令和5年11月4日(土) 器楽部門 / 名古屋・CBCホール
- ◆出場校の中から、小・中学校各部門の最優秀校1校を選出します。
当日の音源によって最優秀校がブロック代表として選考会に出場します。

文部科学大臣賞 選考会 (全国大会)

- ◆令和6年1月28日(日) / 東京・TBS放送センター
- ◆全国7ブロック(北海道/東北/東日本A・B/中部日本/西日本A・B)で各部門代表校の演奏音源によって審査が行われ、各部門の最優秀校を選考します。

文部科学大臣賞 授賞式・記念演奏

- ◆令和6年3月2日(土) / 東京オペラシティコンサートホール
- ◆各部門の最優秀校には文部科学大臣から文部科学大臣賞が贈られ、受賞校を代表して5校程度が記念演奏を披露します。

開催日程・会場

※新型コロナウイルスの感染状況次第で、予定が変更や中止となる場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。

日程	実施部門	会場
■地区予選 ※複数の日にちに分けて行ないます		
令和5年9月16日(土)	声楽部門	◆会場審査: CBCホール(愛知県名古屋市) ◆音源審査: CBC放送センター・会議室(愛知県名古屋市) ※予備日は荒天などで予定通りに実施できなかった場合の振替日
令和5年9月17日(日)	声楽部門	
令和5年9月18日(月・祝)	全部門	
令和5年9月23日(土)	器楽部門	
令和5年9月24日(日)	<予備日>	
■中部日本決勝大会(ブロック大会)		
令和5年11月3日(金・祝)	声楽部門	CBCホール(愛知県名古屋市)
令和5年11月4日(土)	器楽部門	

日程	実施部門	会場
■文部科学大臣賞選考会(全国大会)		
令和6年1月28日(日)	全部門	TBS放送センター(東京)(予定)
■文部科学大臣賞授賞式&記念演奏		
令和6年3月2日(土)	全部門	東京オペラシティコンサートホール(東京)(予定)

部門規定

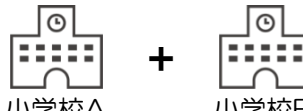
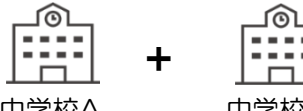

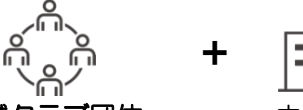
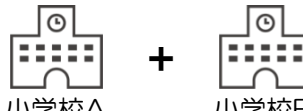
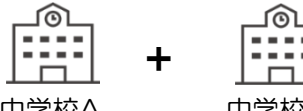

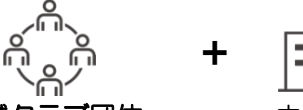
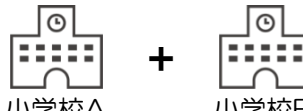
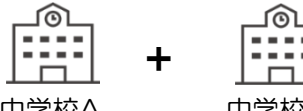

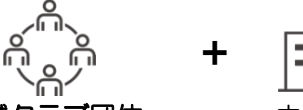
※新型コロナウイルスの感染状況次第で、部門規定や実施規定を変更する場合があります。最新情報はホームページでご確認ください。

部門		規定	演奏時間
声楽	重唱	指揮のない1パート1名、4名以内の小アンサンブル。独唱は含みません。	4分以内
	合唱	1パート2名以上であれば何人でも可。	5分以内
器楽	重奏	指揮のない1パート1名、6名以内の小アンサンブル。(ヴァイオリンソナタ、フルートソナタなどの独奏曲およびピアノ連弾などは含みません)	4分以内
	合奏第1	リコーダー合奏、ギター・マンドリン合奏等(人数制限なし)。 弦楽合奏、器楽合奏、和楽器・打楽器・電子楽器合奏(35名以下、または1クラス単位)。	7分以内
	合奏第2	弦楽合奏、器楽合奏、和楽器・打楽器・電子楽器合奏(36名以上)。 管弦楽合奏(人数制限なし)。	7分以内
	管楽合奏	吹奏楽、金管合奏、木管合奏、トランペット鼓隊、ドリル合奏	7分以内

- ◆重唱・重奏は原則として「1パート1名」です。1パートを2名で演奏するユニゾン部分が多すぎると審査で不利になる可能性がありますのでご注意ください。
- ◆10名以内の合唱・合奏と同一メンバーで、重唱・重奏への参加は認めません。
また、同一メンバーで、合奏部門に重複して参加することは認めません。
- ◆1校で、合奏第1と合奏第2の両部門への出場はできません。ただし出場メンバーが全員違う場合は例外です。
- ◆合唱奏の形態での参加は、合唱・合奏第1・合奏第2・管楽合奏のいずれの部門でも参加できます。
ただし、合奏第1、合奏第2で参加する場合は、参加部門の人数規定を適用します。場合により事務局が部門を決定することがあります。
- ◆2部門にわたって参加する学校は、同じ曲での参加は認めません。
- ◆演奏時間が規定の時間を越えている場合は審査対象外となります。
- ◆重唱・重奏の規定人数を超えているなど規定外の場合は、全国大会の審査対象外となります。

【今年度の主な規定変更】 ※詳細は各項目をご確認ください。

- ◆参加形態 ⇒ 地域クラブ団体も小学校あるいは中学校との合同参加に限り、参加できるようになりました。
- ◆参加料 ⇒ 有料に変更となります。運営費に充てさせていただきます。ご理解くださいますようお願いいたします。
- ◆指揮・伴奏 ⇒ 学校外指導者は、異なる部門で1人2校まで、指揮か伴奏で参加できるようになりました。
- ◆感染対策 ⇒ 新型コロナウイルスの「5類」移行後、感染対策は各参加校で判断をお願いいたします。

参加資格	学校長または教育委員会の推薦による小学校・児童ならびに中学校・生徒。						
参加形態	<p> 全校・学年・クラス・クラブなど学校単位のグループでしたら、どのような形態でも参加できます。小・中一貫校が同一グループで参加する場合は「中学校の部」での参加とします。1校単独で参加できない場合は、2校まで「合同参加」ができます。その際は必ずどちらかの学校の学校長または教育委員会が推薦した担当教諭を責任者としてお申込みください。(合同参加した場合、同じ部門に単独参加はできません。他部門への単独参加は可能です。) </p> <p> 【新】地域クラブ団体は、小学校1校、あるいは中学校1校との「合同参加」(1校+1団体)に限り出場できます。地域クラブ団体は小中学生のみが参加できます。(下記の合同参加の例を参照) </p> <p> ※合同参加を希望する場合は、申し込み前に事務局に問合せください。 </p> <p> 《合同参加の例》 </p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">小学校の部</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">中学校の部</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;"> 〔例1〕  小学校A + 小学校B </td> <td style="text-align: center;"> 〔例3〕  中学校A + 中学校B </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 〔例2〕  地域クラブ団体 小学生のみ + 小学校A </td> <td style="text-align: center;"> 〔例4〕  地域クラブ団体 中学生のみ or 小中混合 + 中学校A </td> </tr> </tbody> </table>	小学校の部	中学校の部	〔例1〕  小学校A + 小学校B	〔例3〕  中学校A + 中学校B	〔例2〕  地域クラブ団体 小学生のみ + 小学校A	〔例4〕  地域クラブ団体 中学生のみ or 小中混合 + 中学校A
小学校の部	中学校の部						
〔例1〕  小学校A + 小学校B	〔例3〕  中学校A + 中学校B						
〔例2〕  地域クラブ団体 小学生のみ + 小学校A	〔例4〕  地域クラブ団体 中学生のみ or 小中混合 + 中学校A						
参加団体数	1校からの参加は【1部門あたり2グループまで】とします。 ※同一メンバーで構成されたグループで2回以上参加することは認めません。ただし演奏形態が異なる場合は例外になることがあります。規定に反しているかわからないときは、申し込み前に事務局にご相談ください。規定外の場合は、審査対象外になります。 ※申込数が多い場合、各学校の参加グループ数を制限することがあります。ご了承ください。						
参加料	<p> 【新】今年度から参加料を有料とします。出演者1名につき300円(出演者に指揮者・伴奏者は含みません)。納入方法等の詳細は参加校に別途ご案内します。参加料とは別に、演奏動画の撮影や会場までの交通費などの参加に関する費用は参加校の負担となります。 </p>						
演奏曲目	自由曲1曲とします。課題曲はありません。組曲・メドレーに限り、複数曲でも可。ただし、2部門に参加する学校は、同じ曲での参加は認めません。 ※編曲(部分的な省略も含む)を行なう場合は、必ず事前に作詞・作曲・編曲者などの著作権法上の権利者の許諾を得る必要があります。 ※著作権の関係上、原則として番組で放送できる曲を選んでください。						
楽譜	地区予選(会場審査・音源審査のいずれも)と決勝大会の当日には、審査用として演奏曲の総譜またはピアノ譜1部を提出してください。楽譜が冊子の場合は演奏曲のページに付せんを貼ってください。お預かりした楽譜は後日返却します。 ※楽譜の無断コピーは著作権法上禁止されています。詳しくは5ページの「提出する楽譜の留意点」をご覧ください。						

指揮・伴奏	<p>参加校の先生または児童・生徒が望ましいが、日常的に活動に参加していることを条件に、学校長または教育委員会の承認を得ている「学校外指導者」も認めます。</p> <p>【新】学校外指導者の参加は、1人2校（原則として異なる部門）までとします。部門等の組み合わせによる例外があります。規定に反しているかわからないときは、申し込み前に事務局まで問い合わせください。（組み合わせの例は、5ページ「学校外指導者の指揮・伴奏について」を参照）</p> <p>※器楽部門の伴奏は、参加校の児童・生徒に限ります。</p> <p>※指揮者・伴奏者が参加校の先生、児童・生徒以外の場合は、「学校外指導者承認書」に必要事項を記入し、申込書に添付してお申し込みください。「学校外指導者承認書」はホームページの申込方法からダウンロードできます。（1人につき1枚必要です）</p> <p>※規定外の場合は、審査対象外になりますので、指揮・伴奏を担当する学校外指導者が複数校に参加するかを担当者本人に確認してください。</p> <p>※「先生」は学校の教諭、職員および常勤講師と定義します。</p>
楽器・ステージ備品	<p>使用楽器の制限はありません。会場のステージに用意している楽器は<u>ピアノ1台のみ</u>です。ピアノ以外の楽器、演奏者用の譜面台・楽器台は参加校でご用意ください。</p> <p>※ステージの貸出備品は、出場申込書2ページ目をご確認ください。</p>
全体合唱	※今年度は行ないません
審査員	CBCラジオが委嘱した指揮者、声楽家、作曲家、大学教授のほか、文部科学省教科調査官などが担当します。
審査方法	<p>《地区予選》複数の日に分けて、各日程3名の審査員が会場で生演奏を聴いて審査をする「会場審査」、および演奏動画を視聴して審査をする「動画による音源審査」を行ないます。参加校には審査員による演奏に対する講評コメントをお渡しします。</p> <p>《決勝大会》は声楽と器楽を1日ずつ行ない、各日程5名の審査員が会場で出場校の生演奏を聴いて審査します。</p>
表彰	厳正な審査のうえ、地区予選では「優秀賞・優良賞・佳良賞」のうち、いずれかの賞がすべての参加校に贈られ、表彰状が授与されます。結果はすべての審査終了後にホームページで発表します。
中部日本決勝大会進出校	<p>地区予選の結果発表とあわせてホームページで発表します。決勝大会進出校は優秀賞受賞校の中から審査員の推薦によって選ばれます。</p> <p>※中部日本決勝大会が中止になった時に備え、地区予選の審査の際に審査員全員の推薦によって文部科学大臣賞選考会に進出する学校を選出する場合があります。</p>
写真撮影・録音・録画	<p>予選・決勝ともに、マイクテスト中と演奏中に個人での写真撮影、録音、録画は禁止します。写真は委託業者が後日販売しますので、当日出場校にお渡しする案内状をご覧ください。</p> <p>予選・決勝の演奏の様子は、YouTubeでアーカイブ配信をする予定です。ただし、著作権者が不明な楽曲や著作権使用料が発生する楽曲、外国曲など条件を満たしていない楽曲は除きます。</p> <p>※演奏の著作権、著作隣接権は株式会社CBCラジオに帰属します。</p>

感染対策	<p>【新】新型コロナウイルスの「5類」移行後の感染対策は各参加校で判断をお願いします。ただし、会場（ホール）から対策要請がある場合は、従っていただきますようお願いします。なお、急な感染拡大など状況によっては、会場での対策や制限を強化する場合や大会中止を含み、内容が変更となる場合がございます。予めご了承ください。</p>
------	--

地区予選大会および中部日本決勝大会の会場について

- CBCホール（愛知県名古屋市中区新栄1-2-8 CBC会館内）
- ※会場には駐車場がありません。参加校には参加要項で別途ご案内します。（公共交通機関、周辺の有料駐車場をご利用ください。）

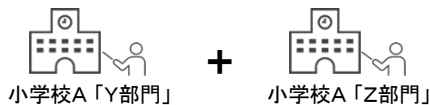
- 主催 株式会社CBCラジオ
- 協力 北陸放送、北日本放送、福井放送
- 後援 文化庁
愛知県・岐阜県・三重県・石川県・富山県・福井県・名古屋市 各教育委員会
中日新聞社
- 協賛 株式会社イノアックコーポレーション、コニック株式会社

学校外指導者の指揮・伴奏について

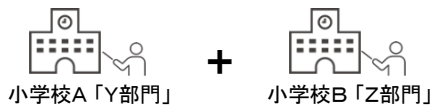
《 必ずお読みください 》

○ 学校外指導者の参加が認められるケース

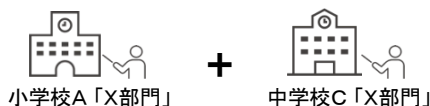
〔例1〕 学校外指導者が、同じ学校の演奏に異なる部門の指揮(または伴奏)で参加



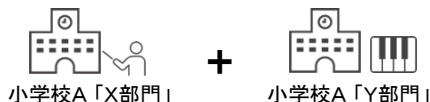
〔例2〕 学校外指導者が、異なる2校の演奏に異なる部門の指揮(または伴奏)で参加



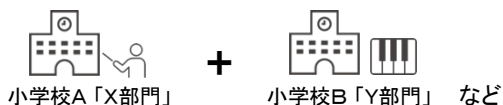
〔例3〕 学校外指導者が、小学校と中学校で同部門の演奏に指揮(または伴奏)で参加



〔例4〕 学校外指導者が、1校2部門の演奏に指揮と伴奏で参加



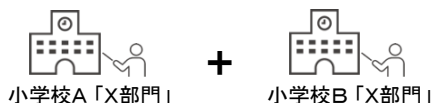
〔例5〕 学校外指導者が、異なる2校2部門の演奏に指揮と伴奏で参加



× 学校外指導者の参加が認められないケース

〔例6〕 学校外指導者が、同部門の2校の演奏に指揮と指揮(または伴奏と伴奏)で参加。

→ この場合、同部門でも1校が小学校、1校が中学校であれば可。



〔例7〕 学校外指導者が、同部門の2校の演奏に指揮と伴奏で参加。

→ この場合、同部門でも1校が小学校、1校が中学校であれば可。



●指揮・伴奏は、出場校に勤務する先生(教諭、職員及び常勤講師)、または児童・生徒が望ましいですが、日常的に活動に参加していることを条件に、学校長または教育委員会の承認を得ている「学校外指導者」も認めます。

●学校外指導者の参加は、1人2校(原則として異なる部門)までとしますが、部門等の組み合わせによる例外があります。規定に反しているかわからないときは、申込み前に事務局まで問合せください。

●学校外指導者が参加する場合は、指定の「学校外指導者承認書」をホームページの申込方法からダウンロードして申込書と一緒に送ってください。(1人につき1枚必要です)

※器楽部門の伴奏は、児童・生徒に限りません。

演奏楽曲・楽譜について

《 必ずお読みください 》

◆選曲の際の留意点

- 演奏楽曲は、**演奏および放送できる楽曲を選んでいただくことを基本**とします。
- 楽曲の変更(部分省略を含む)を行う場合、未出版の楽曲を演奏する場合は、必ず事前に作詞・作曲・編曲者などの著作者に許諾を得てください。**
- 音楽著作権管理団体(主な管理団体はJASRAC、NexTone)の作品検索データベースで「放送」と「配信」の著作権の状況を調べてください。調べ方がわからない場合や不明な点は事務局に問い合わせください。
- 演奏楽曲の著作権管理状況によっては、放送、配信を差し控える場合や音声のみの配信となる場合があります。※外国曲(著作権保護期間が満了した楽曲は除く)、著作者が不明な楽曲、著作権使用料が発生する楽曲などは、放送もしくは配信するための条件を満たしていない場合があります。
- 演奏する際に、編曲、変更、曲の部分省略(カット)などをしたことにより、「著作者の許諾」を得る必要があるときは、なるべく 申込書を送付するまでに手続きを済ませてください。外国曲など許諾を得るのに時間がかかることもあるので早めをお願いします。

◆提出する楽譜の留意点

- 楽譜を無断でコピーすることは、著作権法で禁止されています。**品切れで楽譜が購入できないなどでやむをえず、楽譜をコピーする場合は、作詞者・作曲者など著作者の許諾が必要です。まず楽譜出版社に問合せをして了承を得たうえで、必要に応じて著作権利用申込手続きをしてください。
- 外国曲やJASRACやNexToneが管理していない曲は、海外の楽譜出版社や他の管理団体が窓口の場合や直接著作者(作詞・作曲・編曲者など)に連絡をして許諾を得ていただく場合もあります。**楽曲によっては、演奏および放送できない場合もあります。**不明な点は事務局に問合せください。

※実施要項の内容が変更となる場合もあります。申込書類を送付する前にホームページで最新情報をご確認ください。

地区予選参加から結果発表までの流れ

※7ページの「申込方法」も必ずお読みください。

1

実施要項発表

5月下旬

①CBC子ども音楽コンクールのホームページをチェックする。

CBC子ども音楽コンクール

検索

※ページTOPの「番組記事を読む」からご確認ください。

②実施要項等を確認して申込書類をダウンロードする。(手書きで記入の場合は印刷)

2

参加申込受付

5月下旬～7月26日(水)【必着】

①申込書類に必要事項を記入する。手書きでもデータ入力でも可。

★記入もれのないようにお願いします!

②記入した申込書類を締切日までに事務局に「FAX」または「Eメール」で送付する。

【申込書類の申込締切】7月26日(水)《締切日必着》

◆受付完了後に事務局からFAXまたはEメールで「受付完了のお知らせ」をお送りします。

③申し込み受付完了後、参加料を納入する(詳細は別途ご案内します)

3

会場審査

出場日決定・参加要項確認

8月中旬～8月下旬

①事務局が送付する【出場日のお知らせ】を確認する<8月中旬に送付予定>

※出場希望日が片寄ったときなどは事務局が会場日を調整して決定します。

②事務局が送付する当日スケジュール等の【参加要項】を確認する

<出場日の3週間前頃に送付予定>

★「会場審査」にお申込みの学校でも、不測の事態に備えて「動画による音源審査」の演奏動画を撮影してご準備ください。

動画による音源審査

演奏動画・楽譜送付

器楽・声楽ともに 9月6日(水)【必着】

①各学校がスマートフォンやビデオカメラ等で演奏動画を撮影する。

◆《任意》参加校PRコメント動画を撮影する。

②演奏動画データを記録したSDカードと楽譜を締切日までに事務局に送付する。

【動画・楽譜の受付締切】

器楽・声楽ともに 9月6日(水)
《締切日必着》

4

審査当日・審査結果発表

審査 9月中旬～下旬・審査結果発表 9月下旬

①複数の日に分けて、審査員が会場での生演奏および演奏動画の音源を聴いて審査します。

②審査結果と決勝大会進出校は最終日の後にホームページで発表します。

※中部日本決勝大会進出校には決勝大会出場申込書等の申込手続きの書類をお送りします。

※会場審査に参加する学校も、会場審査が実施できない場合や会場に来られない場合などに備えて、可能な場合は演奏動画を撮影して「動画による音源審査」で参加する準備もしておくようお願いいたします。

申込方法

必ずお読みいただき、お申し込みください。

●申込書類の送付 ※「会場審査」または「動画による音源審査」のどちらかに参加

- ①「地区予選出場申込書」「学校外指導者承認書（該当校のみ）」をダウンロードする。
※ファイル形式は [PDF] または [Word] 。記入はPC入力でも手書きでも可。
 - ・<必須> 出場申込書(2ページともお送りください。演奏メモ等も記入してください。)
 - ・<該当校のみ> 学校外指導者承認書(指揮者・伴奏者が参加校の先生、児童・生徒ではない場合)
- ②申込書類に必要事項を記入し、FAXまたはEメールで事務局に送付する。
【Eメールで送る】⇒ 件名に「CBCコンクール申込2023」、本文に「(1)学校名(略称可)、(2)担当教諭氏名(フルネーム。複数の場合は複数の氏名)、(3)参加部門名」を明記し、記入済みの申込書類の [PDF] または [Word] のファイルを添付してください。

【送付先】 CBCこども音楽コンクール事務局 宛
FAX 052-259-1355 Eメール kodomo2009@cbc-tr.co.jp

【申込締切】 **7月26日(水)【必着】** ※記入もれ等、不備のないようにお願いします。

●演奏動画・楽譜の送付(申込書類受付後に送付) ※「動画による音源審査」に参加

- ①スマートフォンやビデオカメラ等で撮影した演奏動画データをSDカードに記録する
※撮影前に「演奏動画について」を確認してください
※《任意》参加校PRコメント動画は演奏動画と別のデータと一緒にSDカードに記録してください
- ②演奏動画を記録した「**SDカード1枚と楽譜1部**」を事務局に送付する
※SDカード、楽譜には学校名、部門名を記入してください。

【送付先】 〒460-8405 CBCラジオ「CBCこども音楽コンクール」事務局 宛

【申込締切】 **器楽・声楽ともに 9月6日(水)【必着】**

※実施要項の内容は、状況によって変更することがあります。あらかじめご了承ください。
CBCこども音楽コンクールのホームページで最新情報を必ず確認してからお申し込みください。

【重要】お申し込みの前に

- ◆出場希望日は、**声楽部門は第3希望まで、器楽部門は第2希望まで**ご記入ください。
※部門により日程が異なりますので、記入間違いのないよう十分ご確認ください。
※参加できない日には記入しないでください。
※出場希望日に片寄りが生じた場合は、事務局が調整したうえで出場日を決定します。
その際、出場日が第2希望日や第3希望日になることもあります。あらかじめご了承ください。
- ◆音源審査に申し込む場合は、記入欄に○をつけてください。出場希望日は記入しないでください。
- ◆規定外での申し込み、記入もれなど申込書類が不十分な場合は、審査対象外となります。
- ◆学校外指導者承認書は、学校長または教育委員会の承認を得たうえで記入し、出場申込書と一緒にお送りください。
- ◆申込書類は、**締切日までに早め**にお送りください。持ち込みはご遠慮ください。
- ◆申込書類は「控え(コピー)」を必ず取り、申込内容に変更が生じた場合は、直ちに事務局にご連絡ください。

<名古屋市立小学校で参加する場合の出場申込書について>

「学校長名」にはそのまま活動場所の学校長の氏名を記入していただき、「担当教諭名」には出場申込書の内容を把握されている方(運営事業者・運営団体の指導者等)の氏名をご記入ください。

問合せ先

申込書類等
の送付先

〒460-8405 名古屋市中区新栄1-2-8
CBCラジオ「CBCこども音楽コンクール」事務局
TEL 052-241-8111(代表) FAX 052-259-1355
Eメール kodomo2009@cbc-tr.co.jp
電話受付時間：月曜～金曜 午前10時～午後6時 ※祝日を除く